

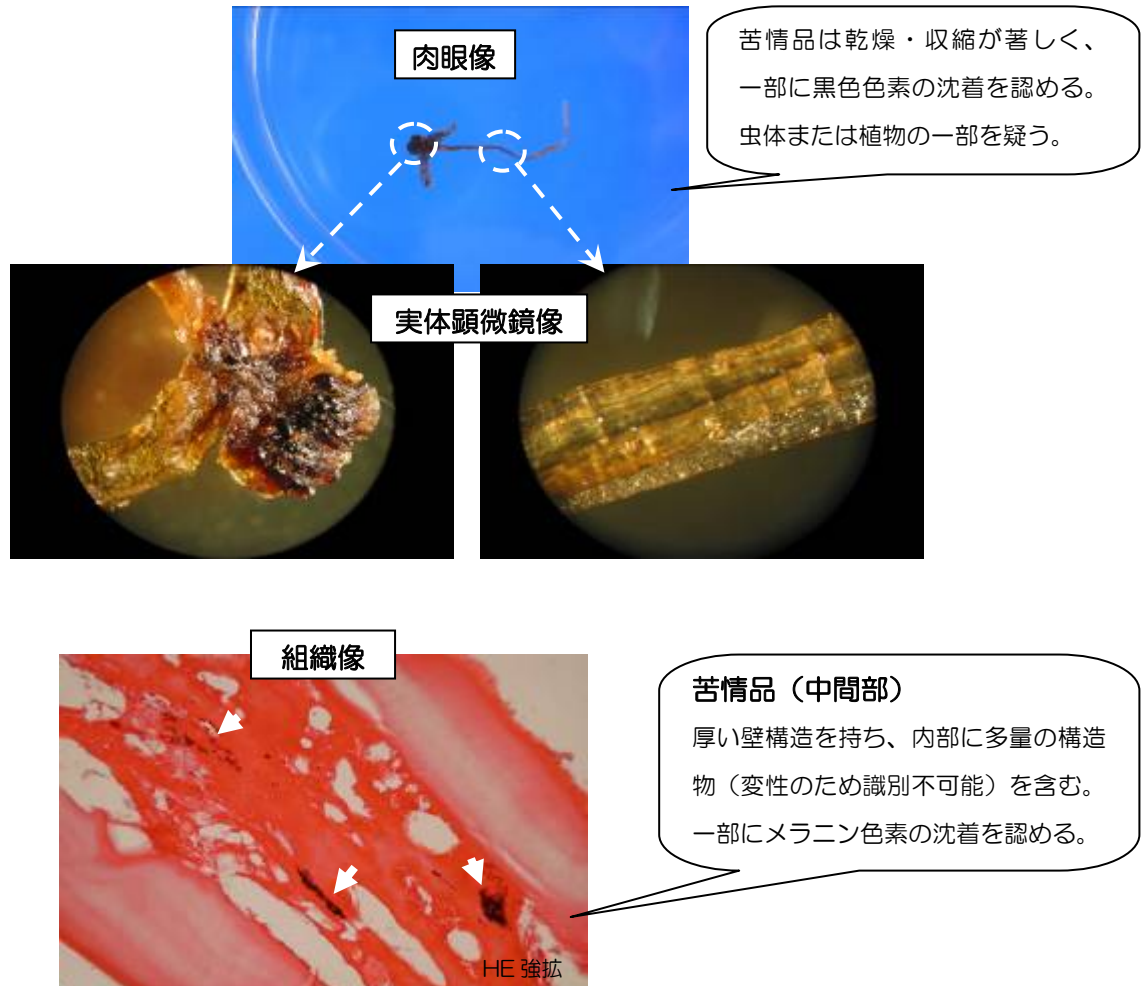
事例3：さかなのみそ漬の中の虫体様異物

品 名：つぼだいまそ漬

苦情概要：スーパーで購入したつぼだいまそ漬の身の中から、虫体のような異物が出てきた。

検査方法：肉眼および実体顕微鏡による観察。

ホルマリン固定後、組織標本を作製し顕微鏡で観察。



参考：イカリムシ (*Lernaea cyprinacea*)



宿主：コイ科魚類（コイ、フナ等）などの温水性淡水魚

寄生部位：皮膚（真皮内）、口腔粘膜内

大きさ： 成虫（雌） 約2～12mm

検査結果： 組織検査の結果から、苦情品は人工物や植物ではなく、何らかの虫体だと考えられる。（特徴的な形態からイカリムシ属の仲間ではないかと思われるが、海水性イカリムシ属については資料が乏しく詳細は不明である。）